

平成18年度SV秋募集
分野別要請集
《鉱工業》《エネルギー》

15253

11.7.2

11.7.2

平成18年度SV秋募集 分野別要請一覧
 4. 鉱工業 / 5. エネルギー

通番	指導科目	国名	頁
鉱工業 : 88件			
202	発酵技術	タイ	1
203	食品加工	タイ	2
204	窯業(赤煉瓦・瓦)	スリランカ	3
205	デザイン(陶磁器)	スリランカ	4
206	陶磁器	タイ	5
207	窯業化学及び磁器用窯炉	メキシコ	6
208	磁器(デザイン)	メキシコ	7
209	家具デザイン	ブータン	8
210	インテリアデザイン(家具)	スリランカ	9
211	家具	チュニジア	10
212	木工(オアハカ)	メキシコ	11
213	木工(ドゥランゴ)	メキシコ	12
214	家具製作	パラグアイ	13
215	木工	パプアニューギニア	14
216	品質・生産管理(皮革)	シリア	15
217	金型製造	マレーシア	16
218	金型組立・仕上加工(プラスチック)	パキスタン	17
219	金型組立・仕上加工(シートメタル)	パキスタン	18
220	金型製造(シートメタル)	パキスタン	19
221	金型製造(プラスチック)	パキスタン	20
222	金型設計(シートメタル)	パキスタン	21
223	金型設計(プラスチック)	パキスタン	22
224	アルミ鋳造	タイ	23
225	製鉄	アルゼンチン	24
226	溶接	モンゴル	25
227	溶接検査	エジプト	26
228	構造物鉄鋼・溶接	ザンビア	27
229	溶接	エクアドル	28
230	非破壊検査	モンゴル	29
231	ニット編み機操作・保守	スリランカ	30
232	染色・仕上げ	タイ	31
233	染色(ダマスカス)	シリア	32
234	織布	シリア	33
235	品質・生産管理(繊維)	シリア	34
236	繊維マーケティング	シリア	35

通番	指導科目	国名	頁
237	印刷機械保守管理	ネパール	36
238	印刷・製本	エクアドル	37
239	印刷	パラグアイ	38
240	ポリマー&プラスチック	マレーシア	39
241	自動車部品製造	パキスタン	40
242	生分解性プラスチック	タイ	41
243	重金属分析	タイ	42
244	海洋化学	コスタリカ	43
245	船外機保守管理	パナマ	44
246	船舶電気機器	トンガ	45
247	非金属鉱物資源	マラウイ	46
248	土壌改良	アルゼンチン	47
249	工作機械（ショホール）	マレーシア	48
250	工作機械（クリム）	マレーシア	49
251	工作機械	エジプト	50
252	冷凍技術	ホンジュラス	51
253	冷凍機器・空調	パナマ	52
254	冷凍空調	パラグアイ	53
255	計測・プロセス制御	パキスタン	54
256	度量衡（質量）	スリランカ	55
257	計量校正	ヨルダン	56
258	法定計量	ヨルダン	57
259	度量衡	マラウイ	58
260	度量衡	ドミニカ共和国	59
261	計測器校正・検定	ドミニカ共和国	60
262	機械工学（保守）	チュニジア	61
263	ロボット工学	エクアドル	62
264	電子機械工学	メキシコ	63
265	電気機器	カンボジア	64
266	施設管理	ミクロネシア	65
267	電子機器	カンボジア	66
268	電子機器	ラオス	67
269	分析機器保守	スリランカ	68
270	電子機器	エクアドル	69
271	道路建機保守修理	ブータン	70
272	道路建設機械維持管理	ポリビア	71
273	自動車工学	パキスタン	72
274	自動車工学	ザンビア	73
275	自動車整備	エクアドル	74
276	自動車整備	ホンジュラス	75
277	訓練カリキュラム（自動車整備）	ホンジュラス	76
278	自動車整備	ホンジュラス	77

通番	指導科目	国名	頁
279	自動車整備	トンガ	78
280	自動車整備	サモア	79
281	自動車整備	バヌアツ	80
282	自動車整備	キルギス共和国	81
283	空港施設管理運営	ブータン	82
284	産業用材料のプラズマ処理	アルゼンチン	83
285	訓練カリキュラム（電気・電子）	ホンジュラス	84
286	食品包装	チュニジア	85
287	生産工程管理（包装業）	チリ	86
288	製品デザイン	アルゼンチン	87
289	工業デザイン	チリ	88
エネルギー： 11件			
290	経営管理改善	モンゴル	89
291	発電施設保守管理	ホンジュラス	90
292	送配電ロス改善	サモア	91
293	燃料電池・バイオグラス	パキスタン	92
294	太陽光発電	タイ	93
295	太陽光発電システム	チュニジア	94
296	太陽熱利用技術	チュニジア	95
297	バイオディーゼル	アルゼンチン	96
298	省エネルギー	アルゼンチン	97
299	製油所プロセス管理	エクアドル	98
300	製油所メンテナンス	エクアドル	99



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 202

記入日: 平成18年6月12日

調査者名: 西谷 知佐子

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
タイ	職種 食品加工 (コード 160)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 発酵技術		<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[タイ 語]) Fermentation Technology		1 年度 次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 持続的成長のための競争力強化	
中・小分類: 食品工業		課題: 農産物生産品質向上	
プログラム名: 農産物生産品質向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) コンケン大学 農産物発酵研究所 (現地公用語) Khon Kaen University Fermentation Research Centre for Value Added Agricultural		
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 東 方向 450 Km コンケン市内 主要都市(コンケン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンケン大学の独立研究機関の1つとして、地域の農産物発酵食品の研究、高品質化、研究者育成のため2002年4月設立。年間予算約1,200万円 職員20名(内教授 14名)、修士、博士課程の学生約50名が研究していたり、地域や企業からの依頼を受けた研究も一部実施している。主な研究対象農産加工物は、ライスワイン、発酵魚、ソーセージ等。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域の農産物加工品(発酵物)が盛んであることから、産業振興のためにも更なる品質向上や研究が望まれている。当研究所では日本での留学経験者が数名おり、同分野における日本に対する技術的信頼度が非常に高く、研究者の育成、地域農産加工品の品質向上のため、幅広い知見を持つSVによる研究技術の支援を期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 研究内容及び計画への助言、改善。 ② 主に院生に対しての特別講義(発酵技術、発酵過程、最新動向や技術関連)の実施。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、培養器、攪拌器、遠心分離機、クロマトグラフィー、Ultrasonic Homogenizer, UV-VIS Spectrophotometer, Laminar Air Flow Biohazard Cabinet, Electrophoresis with Power Supply等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所: 職員20名(博士14名、修士2名、他4名)、契約スタッフ10名(ラボ管理等) C/P: 教授(博士、男性50代 経験30年)、講師(博士、男性30代、経験5年)等。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 博士(関連分野) 理由: 活動に必要なため ・ 研究/教授経験15年 理由: 活動に必要なため		
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 203

記入日: 平成18年6月12日

調査者名: 西谷 知佐子

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 05)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	職種 食品加工 (コード 160)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 食品加工 (現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊
	Food Science			3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 持続的成長のための競争力強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備	
中・小分類: 食品工業		課題: 産業振興のための基盤整備			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) スアンドンジットラチャバット大学 (現地公用語) Suan Dusit Rajabhat University Faculty of Science and Technology
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 方向 Km バンコク ドゥジット区 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教師養成機関としての前身をもつ全国に41校あるラチャバット大学のうちのひとつ。現在、学生数 約40000人/大学(タイ全土に20分校)、バンコクのキャンパスには、学生8000名、教師数約1000名。配属先となる科学工学部は約30年前に設立され、食品科学学科は13年前に設立されている。学科には、20名の教員、600名の学生が所属している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当大学は調理で知名度の高い教育機関であり、学生の卒業後の進路も外食産業、食品加工会社等への就職が比較的利益であることから、食品関連分野においては力を入れている。当学科では、学部生は4年目に全員研究テーマを持つことになっているが、教師陣は20代中心で経験が浅い。そのため幅広い知見を求め、シニアボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 食品加工、食品保存に関する研究支援。 ③ 食品パッケージング技術の紹介。 ④ 日本食、日本文化の紹介等。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GC, HPLC等。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部の教師、スタッフ約20名。(内5名は博士課程在籍) C/P: 教師(20代、女性) 教師(30代、女性 学科長)等	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(関連分野) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年(関連職種) 理由: 活動に必要なため
------	---

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 204

記入日: 平成18年1月6日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
スリランカ	職種 陶磁器 (コード 201)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 窯業(赤煉瓦・瓦)			1	年度 次隊		19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Ceramics (Brick & Tile)			2	年度 次隊		
	3	年度 次隊					
大分類: 鉱工業		分野: 中長期開発計画支援		プログラム名: 金融・中小企業育成・投資促進			
中・小分類: その他工業		課題: 外貨獲得能力向上					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology
	2) 配属先名 (日本語) 産業技術研究所 (現地公用語) Industrial Technology Institute (ITI)
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km コロンボ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所(ITI)は、産業技術の発展促進をめざして技術的な調査・研究を行い、産業界へ指導・助言及び新技術の普及促進を行っている。年間予算は約1億5千万円。日本から食品分析機器の援助を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国には2000を超える家内工業的赤煉瓦、屋根瓦製造所があるが、その製造技術は50年前のものと同様と変わりなく、製品の品質は低く、国際競争力もない。そこでSVはもっとも適切な粘土の組成、含水率、焼成温度などの製造に関する適正技術を実験を通して見つけ出し、赤煉瓦、屋根瓦の品質向上をめざす。	
	2) 期待される具体的業務内容 小規模赤煉瓦、屋根瓦製造所を訪問し、現状の技術水準を見極め、問題点を明確化する。その後、実験を通してもっとも適切な粘土の配合、含水率、焼成温度等を見出し、赤煉瓦、屋根瓦製造所製品の品質向上をめざす。 ・現状調査及び問題点の把握 ・強度試験等を実施し、理想的な原料粘土の組成、配合比率、含水率、焼成温度等の決定 ・赤煉瓦、屋根瓦の品質向上に対する技術指導 ・薪窯の改善に対する技術指導もできることが望ましい	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 示差熱分析装置、粒度分布測定装置、走査型電子顕微鏡、X線解析計、ボールミル、ポットミル、電気炉(~1800℃)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 研究員 女性1名、男性1名、30歳代	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(業務関連学部) 理由: 研究機関であるため ・ 実務経験15年 理由: 現地に適応した応用的指導力が必要なため
------	---

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 205

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年1月5日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 陶磁器 (コード 201)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 デザイン(陶磁器)			1	年度 次隊	19年3月から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Design (Ceramic)	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 中長期開発計画支援		プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類: その他工業		課題: 外貨獲得能力向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) モラトワ大学建築学部 (現地公用語) Department of Architecture, University of Moratuwa					
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 南 方向 20 Km モラトワ市 主要都市(モラトワ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モラトワ大学は建築学部、工学部、情報技術学部を持つ技術系の総合大学で、約4000人の学生が在学している。建築学部には建築学科、都市計画学科、建築経済学科の3学科があり、工学部には韓国KOICAのボランティアが1名、建築学科デザイン課程には3名のSVが活動中である。同大学の年間予算は約4億円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で唯一の建築学部のあるモラトワ大学に、2000年よりプロデザイナーの養成を目的としたデザイン学士課程が設置された。同課程には陶磁器、家具、宝飾、テキスタイル、グラフィック&コミュニケーションアートの5専攻がある。同国では知識偏重の傾向が強く実技や実習が軽視されがちであるが、効果的な実技・実習をSVが担当することにより、教育効果を上げ、より実践的な人材育成をめざす。主にデザイン学士課程陶磁器専攻の3、4年生の学生に対し、陶磁器の製作に関する実技・実習を通して陶磁器のデザインを教えるとともに、併せてカウンターパートへの技術移転をめざす。現在、デザイン(陶磁器)、デザイン(家具)及びグループコーディネーターの3名のSVが活動中である。					
	2) 期待される具体的業務内容 陶磁器製作実習を通じて、ロクロ成型や鑄込み成型などの成型技法、陶土や釉薬に関する知識、仕上げ・乾燥・焼成等の製造工程を教えながら、陶磁器のデザイン能力を育成することをめざす。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 土練機、ロクロ、電気窯等の陶磁器製作実習のための基本的な機材は揃っている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: シニアレクチャラー 40歳代、女性、建築士、 非常勤講師 30歳代、男性 指導対象者: 主にデザイン(陶磁器)専攻3、4年生を教える。理解力も高く勤勉であり、生徒の質は高い。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートは修士以上であるため ・ 実務経験10年 理由: 応用力と豊富な知識が必要のため					
概況	気候(熱帯モンスーン)	気温(28-32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 206

記入日: 平成18年6月12日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 陶磁器 (コード 201)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 陶磁器			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Ceramics	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 持続的発展のための競争力の強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備		
中・小分類: その他工業		課題: 産業振興のための基盤整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ラチャモンコン工科大学 (現地公用語) Department of Ceramics, Rajamangala University of Technology Rattanakosin, Poh-					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク トリペット通 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラチャモンコンラタナコーシン工科大学は4キャンパスからなる。美術系のポーチャンキャンパスには4学部があり、教職員数約120、学生数約2,000である。セラミック学科は、教員4、学生数75、予算54万円(学生研究費)である。 所在地: 86 Triphet Rd., Wangburapa, phanakorn, Bangkok Website: http://www.rmutr.ac.th					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大学では各学部のレベルアップのために、2005年から毎年国際ワークショップを開催して美術に関する技術や動向を学んでいる。セラミック学科では、デザイン・デコレーションやモールド技術を教え、タイの窯業の発展には欠かせない人材育成を行っている。スタッフと学生の技術レベル向上には、常に新しいデザイン・デコレーション、モールドや釉薬技術の導入が不可欠であるため、窯業先進地である日本からの技術指導を求めてSVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 スタッフとともに学生に下記の授業を行う。 ①モールド作成技術 ②デザイン・デコレーション技術 ③釉薬技術(調合、ゼーゲル式等) ④その他のセラミック技術について					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ロクロ12、ガス炉2、電気炉2、機械ロクロ6、ミシニングマシン、土練機、ボールミルなど					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚: 4名(男性4人、30~50歳代、) セラミック科主任: セラミック(修士)、30歳代、経験10年		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 製作指導経験15年 理由: 活動に必要なため					
概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 207

記入日: 平成18年1月27日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号(SL 355 - 05- 1 - 16)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年1月27日	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 陶磁器 (コード 201)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	指導科目 窯業化学及び磁器用窯炉			1	年度 次隊
	(現地公用語[西 語]) Esmalte y Horno de Porcelana			2	年度 次隊
			3	年度 次隊	19年3月 から
大分類: 鉱工業		分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減		プログラム名: 地場産業支援	
中・小分類: その他工業		課題: 農村地域社会支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オアハカ州経済省 (現地公用語) Estado del Oaxaca Secretaria de Economia				
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興局 (現地公用語) Direccion de Desarrollo de la Micro, Pequeno y Mediana Empresa				
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から南東方向 470 Km オアハカ市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、当該州の中小企業振興政策を総括的に推進する機関である。地域経済振興と貧困撲滅の観点から、職業訓練校と連携し人材育成及び新興企業助成金事業等を実施している。これまでJICA個別専門家1名、JICA研修員が4名、シニア海外ボランティア(SV)2名の派遣実績がある。他国からの支援は特にない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地はスペイン統治時代から伝統的工法による陶器生産が盛んであるが、①釉薬に鉛を使用していたため食器として不適切であるのに加え、②大量の蒔きを使う伝統的な窯炉(950℃)で③また、デザイン及び品質において商品価値が低いと言った問題を抱えていた。同配属先はこれらの問題を改善するために、2002年から「オアハカ無鉛磁器プロジェクト」を立ち上げ、JICA専門家及びSVの協力を得て、2つのモデル生産団体を立ちあげた。これまでの約5年間の協力により、これらの生産団体が商業販売に至るまでに成長したものの、安定的な経営を行うレベルには達しておらず継続した支援が必要なため本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①消費者の嗜好に合わせた、工業生産磁器用釉薬の開発・研究・指導を行う。 ②現存する磁器用高温焼成ガス窯(1300℃)3基は、現地の伝統的窯炉を日本仕様(低地仕様)に改良して作られているが、高度(標高が1800m)等の関係から最適な状態とは言えないため、より当地に適した仕様(内寸、ガス容量等)に改修する必要がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主な対象者は、当プロジェクトから生まれた生産団体職人及び職業訓練校生徒。 大半は男性で年齢は15~60歳と幅が広い。生産団体職人の経験は伝統工芸について約10~30年程度。			6) 業務で使用する言語 ●西又は 語(レベル:C) ●英 語(レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 窯業化学経験 理由: 釉薬開発が必須 ・				
概地域	気候(亜熱帯)	気温(10~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ派遣
通番: 208

記入日: 平成18年1月27日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号 (SL 355 - 05 - 1 - 17)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年1月27日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 陶磁器 (コード 201)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 磁器(デザイン)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Porcelana	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	プログラム名: 地場産業支援				
中・小分類: その他工業	課題: 農村地域社会支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オアハカ州経済省 (現地公用語) Estado del Oaxaca Secretaria de Economia					
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興局 (現地公用語) Direccion de Desarrollo de la Micro, Pequeno y Mediana Empresa					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 470 Km オアハカ市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、当該州の中小企業振興政策を総括的に推進する機関である。地域経済振興と貧困撲滅の観点から、職業訓練校と連携し人材育成及び新興企業助成金事業等を実施している。これまでJICA個別専門家1名、JICA研修員が4名、シニア海外ボランティア(SV)2名の派遣実績がある。他国からの支援は特にない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地はスペイン統治時代から伝統的工法による陶器生産が盛んであるが、①釉薬に鉛を使用していたため食器として不適切であるのに加え、②大量の薪を使う伝統的な窯炉(950℃)で③また、デザイン及び品質において商品価値が低いと言った問題を抱えていた。同配属先はこれらの問題を改善するために、2002年から「オアハカ無鉛磁器プロジェクト」を立ち上げ、JICA専門家及びSVの協力を得て、2つのモデル生産団体を立ちあげた。これまでの約5年間の協力により、これらの生産団体が商業販売に至るまでに成長したものの、安定的な経営を行うレベルには達しておらず継続した支援が必要なため本要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①消費者のニーズに合わせた、工業生産磁器のデザイン開発指導を行う。 ②商業ベースで予定されている品目は ・外食産業用特注食器(各種皿、コーヒーカップ、マグカップ) ・インテリア用品(電気スタンド台、花瓶、アロマセラピー用器) などである。 当地には、パロネグロ(黒色素焼き土器)と呼ばれる伝統陶器があるが、こうした伝統紋様を生かしたデザインが求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ロクロ、磁器用高温焼成ガス窯、その他関連備品。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主な対象者は、当プロジェクトから生まれた生産団体職人及び職業訓練校生徒。 大半は男性で年齢は15～60歳と幅が広い。生産団体職人の経験は伝統工芸について約10～30年程度。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 又は 語 (レベル: C) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・					
概況	気候(亜熱帯) 気温(10～35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 209
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 大二

要請番号(SL 004 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 木工 (コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 家具デザイン			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Furniture Design			2	年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 人材育成・雇用促進		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 人材育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家具センター公社 (現地公用語) Wood Craft Centre					
	2) 配属先名 (日本語) 家具センター公社 (現地公用語) Wood Craft Centre					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に設立された100%政府出資の家具製造公社。販売先も60%は政府系機関である。原材料はインドから輸入しているが、デザインから製造販売まで一環して行っている。一方では75名の訓練生を抱えてその教育も行っており、卒業生の多くは民間の家具製造会社に就職している。高級家具を主に製造しており、年間売り上げは4000万円。デンマークの援助機関から資金援助を受けている。2000~2002年にかけて協力隊員がCADデザインの指導で派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは手作りで製造される家具が多い中で、同公社は機械化された工程を取り込んだ高級家具を製造販売している。しかし、十年以上同じデザインの家具を製造しており、販売量は頭打ちとなっている。建築ブームが続く中で高級家具の需要は旺盛であるが、インド・中国からの輸入家具が大半を占めており、折角のビジネスチャンスを失っている。このため、市場に受け入れられる家具製造の専任デザイナーの養成のためにSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 高級家具のデザイン方法を基礎からカウンターパートに指導する。 2) 3次元CADのデザインソフトの使用法をカウンターパートに指導する 3) 市場要求に応えられるデザインの家具を提案し、スタッフに指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デザインソフト(デザインオートCAD2000)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・デザイン製造部門には、3人のマネージャーと数名の職員の他は75名の訓練生が製造も担当。 ・指導対象者はマネージャー(30歳代前半、男性、デザイン歴10年)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験5年 理由: スタッフ指導のため					
概況	気候(温暖(冬は寒冷))	気温(-5~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 210

記入日: 平成18年1月2日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
スリランカ	職種 木工 (コード 211)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	年度 次隊
	指導科目 インテリアデザイン(家具) (現地公用語[英 語])		<input type="radio"/> 1年	2	年度 次隊
	Interior Design (Furniture)		<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 中長期開発計画支援		19年 3月 から	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 外貨獲得能力向上		プログラム名: 産業人材育成	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) モラトワ大学建築学部 (現地公用語) Department of Architecture, University of Moratuwa				
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 南 方向 20 Km モラトワ市 主要都市(モラトワ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モラトワ大学は建築学部、工学部、情報技術学部を持つ技術系の総合大学で、約4000人の学生が在学している。建築学部には建築学科、都市計画学科、建築経済学科の3学科があり、工学部には韓国KOICAのボランティアが1名、建築学科デザイン課程には3名のSVが活動中である。同大学の年間予算は約4億円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で唯一の建築学部のあるモラトワ大学に、2000年よりプロデザイナーの養成を目的としたデザイン学士課程が設置された。同課程には陶磁器、家具、宝飾、テキスタイル、グラフィック&コミュニケーションアートの5専攻がある。同国では知識偏重の傾向が強く実技や実習が軽視されがちであるが、効果的な実技・実習をSVが担当することにより、教育効果を上げ、より実践的な人材育成をめざす。主にデザイン学士課程家具専攻の3、4年生の学生に対し、家具及び家具を主体としたインテリアデザインに関する実技・実習を担当し、あわせてカウンターパートへの技術移転をめざす。現在、デザイン(陶磁器)、デザイン(家具)及びグループコーディネーターの3名のSVが活動中である。				
	2) 期待される具体的業務内容 家具を建築の内部空間(インテリア)に付随するものとして捉え、作り付け家具や内装設計を含めた総合的なデザインについての指導が期待されている。 ・木製家具及びあらゆる素材を用いた家具のデザイン及び設計 ・家具を主体とした内装設計 ・デザインした作品を製作する上での指導助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 A2製図版8台及び製図用具一式。実習室には基本的な木材加工機械・電動工具がある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: シニアレクチャラー 30歳代、男性、建築士 指導対象者: 主にデザイン(家具)専攻3年生及び4年生を教える。理解力も高く勤勉であり、生徒の質は高い。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(建築又はデザイン) 理由: カウンターパートは修士以上であるため ・ 実務経験10年 理由: 応用力と豊富な知識が必要なため				
現地状況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 211

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 金村 浩子

要請番号(SL 149 - 05- 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 木工 (コード 211)	○新規 ○交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 家具			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊	
Gestion du Finissage	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 全産業のレベルアップ	プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援				
中・小分類: パルプ・木材製品	課題: 工業製品の品質管理					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministère de l'Industrie, de l'Energie et des Petites et Moyennes Entreprises					
	2) 配属先名 (日本語) 木工・家具技術センター (現地公用語) Centre Technique de l'Industrie du Bois et d'Ameublement (CETIBA)					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市シャルギア 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 木材および家具製造業の振興を目的とする技術センター(1996年設立)。企業に対する技術支援および情報の提供、企業診断、品質管理指導、品質試験、企業内外の人材育成(研修)などを行う。 スペイン・フランスなどEU諸国、世界銀行の援助あり。2003年4月より2年間シニア海外ボランティア2名(仕上げ加工研究および生産管理)派遣実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) EUとのパートナーシップ締結に伴い、2008年までに関税障壁の撤廃が予定されている。このため、これまで保護政策の下に置かれてきた国内産業をレベルアップし、国際競争力の強化が課題となっている。1995年以来、この政策実現のため国家プロジェクトとして「産業レベルアップ計画(Mise a Niveau)」が展開されており、産業分野ごとの技術センターの1つとして、当センターでも技術向上が急務となっている。 前任SV(仕上げ加工研究)は色むら、樹脂の欠け・磨耗、塗膜の防食性などの対策法や机・ベビーベットの品質検査などに助言したが、仕上げ技術に限定することなく、家具全般の品質向上に対する継続的な協力が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・センター内での実験を通じての仕上げ加工技術および品質改善の助言 ・国内木工家具企業の診断および助言 など。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、顕微鏡用CCDカメラ、各種品質検査器具					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ25名(うちエンジニア約10名) 検査・認証副部長、男性、40代 技術統括副部長、女性、40代			6) 業務で使用する言語 ● 英 又は 語 (レベル: B) ● 仏 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 . . .					
概地域	気候(地中海性気候)	気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 212

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号 (SL 355 - 06 - 0 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 木工 (コード 211)	○新規 ○交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 木工(オアハカ)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Carpinteria	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	プログラム名: 地場産業支援				
中・小分類: パルプ・木材製品	課題: 農村地域社会支援					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オアハカ州経済省 (現地公用語) Estado del Oaxaca Secretaria de Economia
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興局 (現地公用語) Direccion de Desarrollo de la Micro, Pequeno y Mediana Empresa
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から南東方向 470 Km オアハカ市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、同州の商工業振興政策を総括的に推進する機関である。地域経済振興と貧困撲滅の観点から、職業訓練センターと連携し人材育成及び特産品育成事業等を実施している。これまでシニア海外ボランティア(SV)1名の派遣実績がある。他国からの支援は特にない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で最も先住民比率の高い同州は州別のGDPが下位に位置し、観光偏在型の経済から近代的な産業経済へ移行すべく、先住民グループに対し資金援助等を試みているが、伝統工芸品製作技術等に固執し思うような成果は見られない。同省では豊富な森林資源に着目し、木工家具を特産品の一つへ育成することをめざし2004年12月からシニア海外ボランティア(SV)を招き「オアハカ木工プロジェクト」を開始した。初代SVは、2005年からこれまでに同州職業訓練センターにて3回(各3か月)の木工家具製作講習会を開催し、技術者育成に努めている。最終的な目的は企業家育成であり、継続的な支援を求められ本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 州都に所在する職業訓練センターにて、地域の木工職人から初心者までを対象に下記のような活動を行う。 業務内容 ① 家内業レベルの木工職人から初心者までの幅広い生徒を対象に、州内のみならずメキシコ国内需要を満たすレベルの木工家具製作技術(椅子、机、食卓、飾り棚、額縁、化粧台等)支援を行う。 ② 安全な機器の取り扱い法から、木工家具製作の実際、仕上げ法までの指導カリキュラムづくり ③ 可能であれば、流通へ乗せるまでの商品の販路開拓支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 荒削り、細削りかなな台、糸鋸、電動鋸、木工旋盤、組み立て台、グラインダー、サンダーベルト、リユーター、小型ブラシ、釘打ち機、スプレーガン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主な対象者は、職業訓練センター生徒。 大半は男性で年齢は20~60歳、初心者から経験30年程度の職人までと幅が広い。	6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 商業ベースでの製品開発指導が求められる
------	--

概況	気候(<input type="checkbox"/> 亜熱帯) 気温(<input type="checkbox"/> 5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 213

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号 (SL 355 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年6月26日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 木工 (コード 211)	○新規 ○交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	19年 3月 から
	指導科目 木工(ドウランゴ)			1	年度 次隊	
	(現地公用語[西 語]) Carpinteria			2	年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減		プログラム名: 地場産業支援		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 貧困地域支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ドウランゴ州経済開発省 (現地公用語) Secretaria de Desarrollo Economia Gobierno del Estado de Durango					
	2) 配属先名 (日本語) 州立大学木材研究所 (現地公用語) Universidad del Estado de Durango, Instituto de Silvicultura e Industria la Madera					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 北西 方向 915 Km ドウランゴ市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 植林分布、植生といった林業に係わる学術研究から天然資源保護、林産業開発といった、林業全般に係わる研究・開発を行っている。所長を初めスタッフ総勢は19名。2006年からJICAシニア海外ボランティア(SV)の協力を得て州経済開発省との合同プロジェクト「木工家具競争力強化プロジェクト」を開始した。同プロジェクトの予算は総額約15万ドル。他国の援助は特になし。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドウランゴ州の主要産業は牧畜、鉱業(銀・銅)に加え、林業が3大産業になっている。しかしながら、近年、牧畜業、鉱業の2大産業は低迷傾向にあり、同州経済は衰退傾向にある。よって、州経済開発省は危機感を持ち、外国自動車部品メーカーの誘致等再建策を模索するとともに、広大な面積を持つ林業資源開発に着目し、州立大学と共同で付加価値の高い木材加工技術向上を目指した「競争力強化及び家具デザインセンター」を立ち上げた。2007年から大学の正式履修コースを開講すべく2006年から初代SVが立ち上げ支援を開始している。					
	2) 期待される具体的業務内容 椅子、テーブル、机、棚などの一般的な家庭用家具を中心とした品目について、より商品価値の高い、商品開発を同研究所内で行う。学内木工科コースにおいて4名の講師を対象に、製図の基礎、資機材の安全管理、製作・加工等の助言を行う。また、デザイン支援について市内中小零細企業を対象に講習会等の企画等をおし協力する。材料としては、現在当研究所で乾燥技術を確立しつつある、硬質材(ナラ系シラカシに近い)及び杉等を利用した高付加価値の作品製作技術支援が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 荒削り、細削りかな台、糸鋸、電動鋸、木工旋盤、組み立て台、グラインダー、サンダーベルト、リユーター、小型ブラシ、釘打ち機、スプレーガン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長、副所長、木材産業技術部長(カウンターパート)、他 17名 殆どが男性。内対象となるインストラクター4名(大学卒)は20代男性。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 経験5年 理由: 商業ベースでの製品開発指導が求められる ・					
概況	気候(半乾燥気候) 気温(0~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ派遣
通番: 214

記入日: 平成18年1月31日

調査者名: 大河原洋一

要請番号 (SL 364 - 05 - 1 - 22)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 木工 (コード 211)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	19年3月 から
	指導科目 家具製作			1	年度 次隊	
	(現地公用語[西 語]) Carpinteria			2	年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野:		3		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:		プログラム名: 零細・中小企業の人材の育成体制		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) ロベス職業訓練センター (現地公用語) Colegio Tecnico y Centro de Entrenamiento Vocacional "C.A. Lopez"					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アスンシオン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練センターは、教育文化省管轄の教育機関で、2年前に工業高校(3年制)も併設された。現在、工業高校も含め、建設、電子機器、自動車整備、情報、電気、上下水道設備、木工家具、空調設備、工作機械及び工芸科の10科がある。施設は日本政府の無償資金協力で建設され、プロジェクト方式技術協力の実績があり、現在、8名のSVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当職業訓練センターは、教育文化省管轄の教育機関で、国内の工業発展に不可欠な人材養成を実施している。2年前に併設された工業高校も含め、建設、電子機器、自動車整備、情報、電気、上下水道設備、木工家具、空調設備、工作機械及び工芸科の10科があり、これまでの卒業生4500人のうち、約75%が専門技術を活かして国内の様々な事業所で活躍している。木工家具科では2003年まで、SVによって、家具の設計・製作に関する技術指導が行われてきたが、更なる成果を求めて交代SVの申請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①家具の設計、製作に関する知識および技術の移転。 ②デザインおよびオートCADの基礎実習指導。 ③木材組織と物性および木材乾燥知識。 ④家具製作技術。 ⑤機械、工具のメンテナンス。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 昇降盤、プレーナー、ルーター、面取り盤、木工施盤等(古いが木工に必要な機材は揃っている)。木材乾燥設備はない。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工家具科職員2名(指導経験25、23年。日本での研修経験あり、簡単な日常会話が可能。高卒。55、50歳)、さらには実習授業では学生も対象。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候(亜熱帯) 気温(2~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 215	

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 石島 和彦

要請番号 (SL 413 - 06 - 0 - 11)		● JV⇔SV振替可		調査者名: 石島 和彦	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 木工 (現地公用語[英 語]) Carpentry			1 年度 次隊	2 年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 農村開発		プログラム名: 地方収入向上プログラム	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 地方における収入向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education				
	2) 配属先名 (日本語) マダン工科大学 (現地公用語) Madang Technical College				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 480 Km マダン州マダン 主要都市(マダン市街地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国内に4校ある工科短期大学のひとつ。木工科、板金科、塗装科、鉛管加工科などがある。生徒数約150名、教員数約30名。年間予算約K500,000(約2000万円)。家具製作科の年間予算25,500キナ(約102万円)。過去にAusAID(オーストラリア)より資金援助の実績有。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、同校における家具製作指導の課程において、製図からの一貫した指導が行える人材が不足している。新しい技術に対応する人材は皆無であることから、新規技術の紹介と導入が行える人材を必要としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・木工科において1年生および2年生に対し家具製図、製作の実習指導、デザイン、製図法の授業を担当 ・同僚への技術紹介及び技術指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 昇降盤、プレーナー、手押し鉋、旋盤、ボール盤、クロスカッター、ルーター、ジグソー他、手工具一式。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数約30名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 普通自動車運転免許 理由: 安全対策上の理由から自家用車の運転をする為				
概 地 況 域	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 216

記入日: 平成17年8月21日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (SL 146 - 05 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 皮革工業 (コード 213)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 品質・生産管理(皮革)			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[語])			2	年度 次隊	
Production and Quality Control (Leathers)	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済・社会システムの近代化		プログラム名: 工業近代化			
中・小分類: その他工業	課題: 産業の近代化					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (現地公用語) Aleppo Chamber of Industry					
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 400 Km Aleppo 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレッポ工業会議所は1938年に設立された。現在、35名のスタッフ及び7000以上の企業が会員として登録されている。アレッポ工業会議所は、工業省管轄の下に民間中小企業メンバーで構成され、シリアの経済発展に資することを目的に各種業務を行っている。特に、民間企業と官公省との調整及び代行業務、工業分野の継続的な発展への関与、アラブ諸国やその他国際機関との協力を行う。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレッポ工業会議所にはグループコーディネーター1名を含む3名が、工業会議所傘下の企業企業への指導やアドバイスを行なっているが、業界の殆どが中小企業の皮革業界に置いて品質・生産能力向上による市場競争力の強化を目指し、シニア海外ボランティアの要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 皮革製品技術力(なめし及び染色)向上への具体的アドバイス 2. 生産管理・品質向上への具体的アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 中小企業経営者及び技術者 エリア内の技術レベルに留まっており、今後の技術伸長の余地は大きい。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 傘下企業へのアドバイス実施。					
概況	気候(大陸性乾燥気候)	気温(0 - 40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日育 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番 : 217

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 横谷まゆみ

要請番号 (SL 031 - 06 - 0 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 横谷まゆみ		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 鋳造 (コード 231)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 金型製造			1	年度 次隊	19 年 3 月 から
	(現地公用語 [マレー 語])			2	年度 次隊	
CNC Tool & Die	3	年度 次隊				
大分類: 鋳工業	分野:	プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育				
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省 (現地公用語) Manpower Department, Ministry of Human Resource					
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術センターマラッカ校 (現地公用語) ADTEC (Advanced Technology Centre) Melaka					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 南 方向 150 Km アロガジャ 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 .7 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックマラッカ校は産業界の熟練技術者に対する需要に応えることと、生涯教育を目的とした、人的資源省傘下につくられた人材育成職業訓練校である。生産・通信・メカトロニクスに関する技術訓練を運営する同校のコース修了者は Diploma 資格が得られる。フルタイムで高卒者に職業訓練、またパートタイムにて産業界で必要とされる技術と知識向上のための訓練を実施している。年間予算RM5.9百万(約1億8千万円) http://www.adtecmlk.gov.my					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マレーシアでは2020年の先進国入りを目指し、不足する工業分野の人材育成が急がれており、全国各地に多くの職業訓練センターを設置している。同センターもそのうちのひとつであり、今年度までメカトロニクスと通信部門にJICAシニア海外ボランティアが在籍していたが、今回は初回の生産部門にて金型製造の技術移転を要請している。現場経験のある人材が講師陣に不足しており、専門技能教育を可能にするための講師陣への技術移転、カリキュラムの見直し、及び産業界との連携作りが当面の大きな目的となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVは選抜された指導員・監督者に対して、金型製造の上級専門技術取得のための技術移転を行うと共に、①現在の訓練システムを見直し現産業界との格差を分析し落差を縮めるための指導的役割を果たす ②現ADTECの訓練システムの向上のための運営上の報告・提案作成 ③産業界の幹部とのリンクをつくり卒業生に就職環境を理解させることを目的とした企業訪問(特に日系企業)の実施 ④セミナー等を企画・開催しADTECの講師陣を対象に技術移転遂行 ⑤ボランティアの専門に係わるセミナー・会議への出席 ⑥産業界に的を絞った金型製造に関するプロジェクトの監督 ⑦講師・研修生に対する金型製造デザイン及び開発への技術指導 ⑧金型製造分野でのADTECの可能性促進のため会議やセミナーにて論文を発表する ⑨その他ボランティアの職務に係わる種々業務					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNCスライサー-2units(OKUMA brand), 1unit(MAZAK brand), 1unit(DECKEL brand) CNC旋盤 - units (OKUMA brand), 1unit(GILDEMEISTER brand)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ボランティアは生産技術科に配属される。現在13人のスタッフ中大多数が26~32才。4人がエンジニアの学位保持者で、その他はエンジニアのDiploma保持者。学生は高卒以上。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 大卒(エンジニアリング) 理由: 指導員と同等またはそれ以上の学歴が必要 経験10年 理由: 現場経験が求められる 年齢65歳以下 理由: 職業訓練指導経験 理由: 技術だけでなく指導力も必要 					
概地域	気候(熱帯雨林気候) 気温(25℃~33℃ 位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 218

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パキスタン	職種 鋳造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年	1	年度 次隊
	指導科目 金型組立・仕上加工(プラスチック)		<input checked="" type="radio"/> 1年	2	年度 次隊
	(現地公用語[英 語]) Dies, Mould Polishing & Assembling		<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊
大分類: 鋳工業		分野: 経済基盤・経済発展		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成	
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 産業・投資			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーターインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はあり得ない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアSEMBリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。PLASTIC INJECTION MOULDINGを中心に、金型の最終組立(微調整とフィティング)と仕上加工におけるミクロン単位の精度追求を可能とする実践的指導が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在5名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における組立・仕上加工技術のコンセプト紹介とカリキュラムへの反映				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター5名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 組立・仕上加工実務経験 理由: 配属先希望				
概況	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ 派遣	通番: 219

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
パキスタン	職種 鋳造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV			
	指導科目 金型組立・仕上加工(シートメタル)			1	年度	次隊	19年3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度	次隊	
Dies, Mould Polishing & Assembling (Sheet	3	年度	次隊				
大分類: 鋳工業	分野: 経済基盤・経済発展	プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成					
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属	課題: 産業・投資						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーティングインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はあり得ない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアSEMBリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。シートメタル成型金型を中心に、金型の最終組立(微調整とフィティング)と仕上加工におけるミクロン単位の精度追求を可能とする実践的指導が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在5名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における組立・仕上加工技術のコンセプト紹介とカリキュラムへの反映	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンド・プレス(100KG) ハイドロリックプレス(10トン) エアグラインダー ダイヤモンドファインを含むハンドツール 電気・アセチレン・酸素溶接機 ダイスポットング(金型上下を合わせるためのプレスタイプの機械)等は購入予定	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター5名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 組立・仕上加工実務経験 理由: 配属先希望 ・
------	---

概況	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

グループ
派遣

通番: 220

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 小清水 貞裕	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パキスタン	職種 鑄造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 金型製造(シートメタル)			2	年度 次隊
	(現地公用語[英 語]) Dies, Mould Manufacturing (Sheet Metal)			3	年度 次隊
大分類: 鋳工業		分野: 経済基盤・経済発展		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成	
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 産業・投資			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーターインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はあり得ない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアSEMBリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。シートメタルプレス成型金型を中心に、設計結果のCDをマシニングのためCNCへおとし込む技術(プログラミング等)移転指導が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在5名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における金型製造コンセプトの紹介とカリキュラムへの反映	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC MILLING CNC WIRE CUT CNC EDM DIE SINKING	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター5名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 金型製造実務経験 理由: 配属先希望 ・
------	--

概地域	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 221

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 小清水 貞裕		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 鋳造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 金型製造(プラスチック)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Dies & Mould Manufacturing (Plastic)	3	年度 次隊				
大分類: 鋳工業	分野: 経済基盤・経済発展	プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成				
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属	課題: 産業・投資					

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーターインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はありえない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアSEMBリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。PLASTIC INJECTION MOULDINGを中心に、設計結果のCDをマシニングのためCNCへおとし込む技術(プログラミング等)移転指導が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在5名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における金型製造コンセプトの紹介とカリキュラムへの反映	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC MILLING CNC WIRE CUT CNC EDM DIE SINKING	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター5名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概地域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 金型製造実務経験 理由: 配属先希望 ・
	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ 派遣
通番: 222

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号(SL 043 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 鋳造 (コード 231)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 金型設計(シートメタル)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Dies & Mould Design (Sheet Metal)	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済基盤・経済発展	プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成				
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属	課題: 産業・投資					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology					
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre					
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーティングインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はあり得ない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアセンブリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。シートメタル成型加工金型を中心に、AUTO CADやDEL CAMを使ったCADによる設計技術の移転指導が望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在3名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における金型設計コンセプトの紹介とカリキュラムへの反映					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC(FANUC-OT,OM) CAD(AUTO CAD / DEL CAM) CNC WIRE CUT EDM 等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター3名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 金型設計実務経験 理由: 配属先希望 ・					
概況	気候(年間略乾季)	気温(15-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 223

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 小清水 貞裕

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パキスタン	職種 鋳造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 金型設計(プラスチック)			2	年度 次隊
	(現地公用語[英 語]) Dies & Mould Design (Plastic)			3	年度 次隊
大分類: 鋳工業		分野: 経済基盤・経済発展		19年 3月 から	
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 産業・投資		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science & Technology
	2) 配属先名 (日本語) 精密機械工学・計測訓練センター (現地公用語) PCSIR Pak-Swiss Precision Mechanics & Instrumentation Training Centre
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同訓練センターは1965年スイス政府の援助を受けて開所。その後、数度に亘る追加支援を受け、1992年支援完了。以降、スポットベースにてスペイン等の支援を受けてきた。精密機械工学・計測分野での準技術者養成校として3~4年の専門コースを中心に300名前後の学生が在籍。その卒業生は産業界で高い評価を得ている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金型産業はサポーティングインダストリーとして絶対不可欠な産業であり、同産業の拡充なくして略全製造業の発展はありえない。自動車産業等の発展も金型産業の存在を前提としてはじめて単純なアSEMBリーより製造業へと成長し得る。未だ極めて脆弱な金型産業・金型関連分野への良質の人材供給拡大は喫緊の重要課題である。PLASTIC INJECTION MOULDINGを中心に、AUTO CADやDELCAMを使ったCADによる設計技術の移転指導が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①インストラクター教育(現在3名) ②カリキュラム改善 ③訓練生への演習書作成 ④最新の日本における金型設計コンセプトの紹介とカリキュラムへの反映	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC(FANUC-OT,OM) CAD(AUTO CAD / DEL CAM) CNC WIRE CUT EDM 等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(スイスで長期研修を受け、日本でもJETRO研修経験あり) インストラクター3名(本校卒業生、5~20年インストラクター経験あり)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 金型設計実務経験 理由: 配属先希望 ・
------	--

概地域	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 224

記入日: 平成17年11月25日

調査者名: 金剛寺 一雄

要請番号 (SL 055 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年11月25日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 鋳造 (コード 231)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊	
	指導科目 アルミ鋳造 (現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	19年 3月 から
	Aluminum Diecasting			3	年度 次隊	
大分類: 鋳工業		分野: 持続的成長のための競争力強化		プログラム名: 中小企業振興支援		
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 中小企業振興支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) 産業振興局・裾野産業開発部 (現地公用語) Bureau of Supporting Industries Development, Department of Industrial Promotion					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク市クロングトーイ区 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 裾野産業開発部は工業省・産業振興局に所属し、国内裾野産業の生産性、能力を向上、増強する中心機関である。そのための実験、R&D活動、ノウハウ、技術の移転、中小企業と大企業の橋渡し、官民、国内外機関との調整等を行う。主要な技術分野は熱処理、鋳造、工作機械、溶接、鍍金、自動制御、製品設計、CAD/CAM、CNC、プラスチック、電気部品他。同部の人数: 約120名、予算: 約187百万円(2005)所在地: Soi Trimitr, Rama4Rd., Klongtoey, Bangkok 10110					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同部では近年の自動車メーカーのタイへの工場投資の増大に対応し、自動車部品メーカーの育成、強化が重要課題の1つになっており、その中でアルミダイカスト産業の育成も焦眉の急になっている。 同産業界は何処も技術、経験の不足から大量の不良品の発生、低歩留りの問題に直面している。 斯様な状況を改善するために、当該分野で豊富な知識、技術、経験を有するSVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 講義、OJT等によるアルミダイカスト技術の指導(対象者は配属先スタッフ) ② 同部のC/Pと一緒に民間のアルミダイカスト工場を訪問して、診断、問題解決支援を行なう。(訪問頻度月数回、工場数約200)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在、ダイカスト設備はなく、提携先のKMUTT(キングモンコット工科大トンプリ校)所有のもの使用可能。Impact Testin-g Equipment, Tensile Testing Equipment, Vickers Hardness Testing Equipment, Spectrometer等あり					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同部のスタッフ: 数名、年齢30代 指導対象者の技術レベル: 博士、修士、機械工学関連分野経験5-10年			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験15年 理由: 活動に必要なため ・ 男性 理由: 活動に必要なため					
概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 225

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 佐竹アルシーデス

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 金属加工 (コード 234)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 製鉄			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Siderurgia	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 経済開発		プログラム名: 中小企業		
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 中小企業振興				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アルゼンチン製鉄協会 (現地公用語) Insitituto Argentino de Siderurgia (IAS)					
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン製鉄協会 (現地公用語) Insitituto Argentino de Siderurgia (IAS)					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 260 Km ブエノスアイレス州サンニコラス市 主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1972年に製鉄企業5社が中心となって設立され、主に製鉄企業の研究所として、鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々諸試験を行っている他、人材育成(製鉄所で働くための製鉄技術、鋳物、屈折計、等の基礎知識の訓練)、サービスラボ(第三者に対する化学分析、物理実験、環境問題等の試験研究)、企業サービス(セミナー会議、短期研修等)等を行っている。現在、製鋼技術のシニア海外ボランティアが活動中である。(～2006.10)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の製鉄業では、年間200万トンの鋼鉄を製造しているが、最近国内での消費および輸出のため、この鋼鉄の需要が高まっており、現存の製鉄所において生産の増加が求められている。現在、鋼鉄の原料である銑鉄(鉄鉱石およびコークスを高炉に装入して作られたもの)を転炉に装入し、酸素を送風して脱炭、脱燐他、鉄の中の不純物を取り除いて鋼鉄を製造している。しかし、転炉には約80%の銑鉄(残りの20%は脱炭等のため鉄屑を入れている)しか装入できないので、非常に効率が悪い。そのため、生産量を増やすための研究が積極的に行なわれており、日本の新しい製鋼技術を導入したいとすることから、本要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先では、多種に渡る試験研究を行っている(鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々)ので、これら研究への助言を行う他、配属先を構成する各企業を巡回し、製鉄・製鋼技術について、指導・助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験研究用に設置されている機材。高炉Astro2000、高炉Lindberg、LecoAF400、電気顕微鏡、分光器、その他。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業機械技師及び技術者6名、技術水準は高い。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 製鉄業従事経験20年 理由: ・					
概況	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
現職教員特別参加制度:
通番: 226

記入日: 平成17年4月22日

調査者名: 磯野光夫

要請番号 (SL 037 - 05 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年4月22日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 溶接 (コード 240)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 溶接			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[モンゴル 語])			2	年度 次隊	
Gagnuur	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 市場経済を担う制度整備・人材育成		プログラム名: 職業教育支援プログラム		
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 教育行政, 教員研修制度, 指導法改				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Ylcin Bolobcrol Soel Jinnlex Yhaani Yam					
	2) 配属先名 (日本語) 建築カレッジ (現地公用語) Barilga Kolloj					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km ウランバートル市 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 設立50年の国立の建築に関する2年制の職業訓練校(日本の工業高校に相当)。1学年約200名で大工・溶接・室内装飾・電気設備などの科がある。卒業生の多くは建設現場職人として就職。残りはエンジニアを目指し上級学校に進学する。溶接は一クラス30人で2学年を一人の教師が教えている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在モンゴルではビルなどの建設ラッシュであり、建設関係の現場技術者の需要は高い。しかし、旧ソ連式の工法に変わり、西欧型や韓国・日本などの建築技術が導入され、従来なかったアルゴンガスを使用した溶接機等も使用されつつある。そのために、様々な面に於いて従来のモンゴルに於ける技術では対応できなくなっている。溶接に関しても同様であり、従来よりの技術は拙劣であり、新たな工法に適切な技術を要した技術者の育成が早急に必要になっている。職業訓練学校である配属先でも、このような最新の建築技術に適応可能な溶接技術指導を行えないため、シニア海外ボランティアによる指導要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 建築現場における溶接技術及びその指導法を教官に対し指導する。 (一部実際の授業・実習を担当:一クラス30人、実習は15人ずつで午前・午後に分けて行っている。) 2) カリキュラム作成に係る助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接専用の訓練室、3台の旧式溶接機(直流式アーク溶接機)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 溶接技術教師1名(20代) 技術レベルはかなり低い。また、学生は、知識、技術とも極めて低い。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候(大陸性) 気温(-30~+30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
現職教員特別参加制度:
通番: 227

記入日: 平成18年8月13日

調査者名: 鶴田宏幸

要請番号 (SL 110 - 05 - 1 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 鶴田宏幸		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 溶接 (コード 240)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 溶接検査 (現地公用語[アラビア 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Fani Leham			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 経済基盤の整備・産業の振興		プログラム名: 中小零細企業育成		
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属		課題: 産業の振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学研究省 (現地公用語) Markaz Behoth Wa Tatwer El Fleizat					
	2) 配属先名 (日本語) 中央冶金研究所溶接研究部 (現地公用語) Wezariat El Dawla Ltectologya WI Bahth El Elmy					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 南 方向 40 Km 大カイロ圏ヘルワン 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 金属学の研究開発および民間企業への技術サービスを行なう政府組織。鉱石評価、資源選鉱、冶金、金属加工、溶接、管理部門の5部門に約500人の人員を擁している。溶接部門は溶接技術、溶接冶金、溶接教育訓練、非破壊検査、技術サービスおよび資格認定等の部門から構成されている。1985年から2004年までにJICA専門家延べ約60名派遣および約6億円の無償機材供与。2006年からSV(プラントメンテナンス)1名が派遣中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの日本の技術協力により溶接技術の移転は成果を上げてきたが、2005年5月に同研究所が溶接に関する国際基準の認証機関に認定されたことから、エジプトにおける溶接技術者認証制度普及発展のために、さらに評価能力および評価制度の質を向上させる必要があるため。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・溶接の品質認証および品質向上に関する手法の立案と導入の指導 ・溶接の品質認証および品質向上手法の実施 ・スタッフの外部技術者(民間企業)に対する訓練教育技法のOJT					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 非破壊検査装置、疲労試験機、染色浸透試験試料、磁気探傷装置、X線試験機、超音波流量感知器、超音波濃度計等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中核スタッフ約20名(教授、技術者、研究員等、50歳台~20歳台)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 溶接検査経験15年 理由: ・					
概況	気候(半砂漠性気候)	気温(4-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 228

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 旦 育子

要請番号 (SL 283 - 06 - 0 - 18)		● JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 溶接 (コード 240)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 構造物鉄鋼・溶接			1 年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [英 語])			2 年度 次隊	
Metal Fabrication and Welding	3 年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築	プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム			
中・小分類: その他工業	課題: 職業訓練改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ職業訓練センター (現地公用語) Lusaka Vocational Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ルサカ州 ルサカ 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは1997年に設立され、ザンビアで初めてグレード9~12(日本の中学生3年生~高校3年生に相当)卒業生を対象とした職業訓練機関である。現在生徒数は約350名で、2年制5コース(木工、レンガ・タイル施工、構造物鉄鋼・溶接、自動車整備、電気設備)を運営。最近では6ヶ月以下の短期コースも開設している。設立以降JICA専門家およびSVが複数派遣され、訓練機材も投与された。現在電気設備に2代目SVが派遣中。今年インドからの機材・機器供与有。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 構造物鉄鋼・溶接コースにはこれまで2代SVが派遣されたが、依然として講師不足であり技術指導に支障をきたしているのが現状である。前任者(2005年11月帰国)は講師への指導に力を注いだが、講師は実務経験が少なく実習における技術指導を習得するまで更に時間を要することを認識した。よって講師および受講生の指導を目的に、校長の強い要請で引続き同コースSV派遣要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 構造物鉄鋼・溶接全般を受講生に指導すると共に、実習技術に関し講師を指導・育成する。 1. 構造物鉄鋼・溶接科の受講生に構造物建造、溶接(アーク、ガス)に関する知識・技術指導を行う 2. 構造物鉄鋼・溶接科の講師に技術指導(主に実習技術)を行う 3. 構造物鉄鋼・溶接科の講師、受講生に機材保守管理に関する指導を行う 4. 構造物鉄鋼・溶接科コース内容の向上と環境改善を行う 5. 訓練センター所得創出活動の推進について助言・指導を行う				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラインダー、エア・コンプレッサー、エンジンウェルダ、溶接機(DC ARC, CO2 ARC, TIG, MIG)、溶接棒乾燥機、工具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 3名(全員男性、30~40代、1名は実務経験有) 指導対象者: 合計20~28名(午前: 約15名、午後: 約10名、16~20代後半)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 溶接(ガス、電気)技術資格 理由: 特に実習に必要である ・ 実務経験2年 理由: 実習を担当するため				
概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

要請番号 (SL 331-06-1-17)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請理由 ()		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 溶接 (コード 240)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○2ヶ月	JOCV		
	指導科目 溶接			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Soldadura	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出				
中・小分類: 鉄鋼・非鉄金属	課題: 産業開発・雇用創出					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Recursos Humanos					
	2) 配属先名 (日本語) 職訓センターグアヤキル校 (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional (SECAP-CERFIL)					
	3) 配属先所在地 首都 (キト市) から 南西 方向 425 Km グアヤス県グアヤキル市ドウラン区 主要都市 (キト市) までの交通手段及び所要時間 (飛行機で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行っている。ドウラン校には電子機器以外に自動車、印刷科等各訓練科目がある。2006年の年間予算は6,537,156米ドル/751,772,940円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の公共事業発注の増加、軽工業の発達などで、求職市場では溶接の需要が増えているが、技術者が不足している。溶接の受講生も年々増え、溶接の技術者育成が急務な課題となっている。溶接全般の基礎技術 (理論、実習、応用) の強化及び訓練の質の向上を図るため、日本からのボランティア派遣が要請されることとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同校教師や生徒に対する溶接の指導・訓練に協力する。 ・溶接全般の知識が必要であり、溶接に関する基礎技術 (理論、実習、応用) 指導・訓練に協力する。 ・溶接 (アーク溶接、ガス溶接等) 仕上げ技術の向上に協力する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 金属加工科にある全ての溶接教材 (電気、ガス)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 溶接の教師5名 (男性)、年齢層30~50代 指導対象者の技術レベル: 初心者~上級 (金属加工受講生約80名及び社会人約300名)		6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 実践的な技術指導の必要性					
概況	気候 (熱帯) 気温 (20~35 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (○JOCV ○日青 ⊙SV ○日S)
 短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ 派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 230

記入日: 平成18年6月12日

調査者名: 堀江進

要請番号 (SL 037 - 06 - 1 - 03)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 堀江進		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 非破壊検査 (コード 241)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 非破壊検査			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [モンゴル 語])			2	年度 次隊	
Tsahilgaan Stants	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: インフラ	プログラム名: インフラ整備プログラム				
中・小分類: 機械工業	課題: 経済活動の促進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 燃料・エネルギー省 (現地公用語) Tulsh Erchim Huchnii Yam					
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (現地公用語) Duruvdugeer Tsahilgaan Stants					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(社有車で約 1/2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当配属先は、1980年に旧ソ連とモンゴル間の合意により建設が決定され、1983年に運転が開始された。現在、ウランバートル市内への総熱供給量の70%を供給している主力発電設備である。ソ連邦崩壊以降日本政府の援助が続けられており、ジャパンプロジェクトとも称されるものである。従業員は約1400名。年間予算63億トゥグルク(6.3億円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 旧ソ連・モンゴルの合意に基づき1983年完成、運転開始。1991年のソ連邦崩壊でソ連人技術者は引き上げ、機材、部品供給は中止され、これにより稼働率が低下した。これを受けて、日本政府による緊急機材供与を含む無償資金援助、有償資金援助、専門家派遣、ボランティア(SV)派遣が実施され、現在3名のSVが活動している。この結果、市内の停電減少、発電所運営改善、利潤創出、従業員の意識向上等の成果が上っている。溶接の分野(発電所業務の60%を占めるといわれている)では、過去にSVが技術指導を行った結果技術移転も進んだが、溶接検査の部門では技術力と精度の向上が依然として課題とされており、本SVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 金属調査・溶接部門の技術者に非破壊検査に関する訓練・実習を行い、国際レベルへの向上を目指す。 2. 品質管理と検査システムの改善によってボイラー運転の円滑化を図る。 3. ボイラー耐圧部の維持管理に係る計画策定及び実施に関する助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(他のSVと共有)。Ultrasonic flaw detector (Panametrics "Epoch-II" USA, Krautkramer "USD-15" Germany, TUD-210 China), Ultrasonic thickness gauge "Ti-50K" Japan, X-ray equipment "MIRA-2D" Russia(故障中)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・火力発電所技術部門(金属調査・溶接)職員5名(30-40歳代) ・大卒以上 ・職歴12~25年		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: B) ○ モンゴル語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 同僚も大卒以上のため ・実務経験20年 理由: 長年の知識と経験は不可欠 ・放射線透過試験の経験 理由: 受け入れ先要望 ・超音波探傷試験の経験 理由:					
概況	気候(大陸性) 気温(-30~+30 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 231

記入日: 平成17年7月25日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 05 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 繊維 (コード 261)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 ニット編み機操作・保守			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Knitting Machine Technician	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 産業人材育成				
中・小分類: 繊維工業	課題: 外貨獲得能力向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業・投資促進省 (現地公用語) Ministry of Industry and Investment Promotion					
	2) 配属先名 (日本語) 繊維研修サービスセンター (現地公用語) Textile Training and Services Centre					
	3) 配属先所在地 首都 (コロンボ) から 南 方向 14 Km ラトマラーナ 主要都市 (コロンボ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 繊維研修サービスセンター及び隣接する縫製業職業訓練センターは、同国の主要産業である繊維・衣料産業に関係する人材の研修、コンサルタント業務、製品品質検査等の業務を実施している。両センターへは5年間にわたりJICAの技術協力プロジェクトが実施され、機材の供与と複数の専門家が派遣され、サービスの量・質の向上に貢献した。年間予算は約2700万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 繊維・衣料産業は同国主要産業であるが、2005年に同国に有利に働いていた欧米の輸出割当制度が撤廃されたことから、国際競争力のある製品を生産・輸出することが重要な課題となっている。ニット編み機は衣料産業における重要な生地生産機械であり、それを適切に操作し保守管理することは極めて重要である。現在、同センターにいる技師は知識は豊富であるが、実務経験が不足気味であり、ニット編み機に関する適切な操作、調整及び基本的な保守管理に関しての支援が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・各種ニット編み機の操作、調整、基本的保守管理に関して、研修生への実技指導を主に担当するとともに、カウンターパートが不足している技術を支援する。特にトラブルシューティングへの技術協力が求められている。 ・民間工場を訪問し、ニット編み機操作技術者に対し、現場での応用的かつ実践的操作、調整、保守管理技術を指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Warp knitting machine(tricol)、Circular knitting machine、Jersey power flat (Single and Double)、Hand flat knitting machine、Socks knitting machine、Crochet knitting machine					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート: 繊維技術者 (男性、38歳、経験10年)、実習教官 (男性、57歳、経験30年)、実習助手 (男性、35歳、経験15年) ・指導対象者: 初心者から現場技術者まで		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験15年 理由: 現地に適応した応用的指導力が必要なため ・ニット機械技術 理由: 有すれば望ましい					
概地域	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (28 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 232

記入日: 平成18年6月12日

調査者名: 西谷 知佐子

要請番号(SL 055 - 06 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	職種 繊維 (コード 261)	○新規 ●交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 染色・仕上げ (現地公用語[タイ 語]) Dyeing and Finishing			1 年度 次隊	19年 3月 から
		2 年度 次隊			
		3 年度 次隊			
大分類: 鉱工業	分野: 持続的成長のための競争力強化	プログラム名: 産業振興のための基盤整備			
中・小分類: 繊維工業	課題: 産業振興のための基盤整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) タイ繊維研究所 (現地公用語) Thailand Textile Institute				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 方向 Km バンコク クロントイ区 主要都市(バンコク市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業省の推薦および、タイ繊維業界からの主唱により、1996年設立。タイの繊維産業の底上げと、高品質繊維生産国としての確立を目的とし、研究、研修、コンサルタントの実施、情報提供、私企業、大学、政府機関等との連携促進等を実施している。年間予算は、約2.4億円。職員は本年75名、翌年は組織改変で97名に増員予定。2001-2003: JSV1名(指導科目: 染色、仕上げ)の派遣有。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当機関では、繊維に関する様々な課題にとりくんでいる。昨今では、近隣諸国(中国等)の脅威もあり、競争力強化が重要な課題になっているが、全土に約450ある中小の繊維工場(企業)においては、まだ改善の必要がある。教育機能の強化、高品質繊維の開発、日本の新しい技術の習得、生産工程の改善等の期待から、染色・仕上げ加工の分野における幅広い知見と実務経験の高いSVを要請している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①品質向上のための染色技術、仕上げ技術の改善、助言 ②コスト管理のための染色、仕上げ工程改良への助言。 例: コスト及び環境に配慮した改善(例: 染付け回数の削減、節水方法等)。 ③協会内の研修コース(年間50コース以上、年間研修者約2000名)及び、地域の中小繊維工場での技術指導・助言。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験用機材(一般的なもの)、染料等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術促進部: スタッフ11名 及び専門家3名(所長直属) C/P 部長 男性(30代、繊維博士、経験12年) 染色専門職 女性(40代、経験10年)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(関連分野) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 染色・仕上げの実務経験。活動に必要なため				
概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン)	気温(22~38℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

グループ
派遣

通番: 233

記入日: 平成17年8月25日

調査者名: JICAシリア事務所

要請番号 (SL 146 - 05 - 1 - 17)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
シリア	職種 繊維 (コード 261)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 染色(ダマスカス)			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊		
Weaving	3	年度 次隊					
大分類: 鉱工業		分野: 経済・社会システムの近代化		プログラム名: 工業近代化			
中・小分類: 繊維工業		課題: 産業の近代化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry						
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス繊維工業専門学校 (現地公用語) Damascus Intermediate Institute for Textile Industries						
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダマスカス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおいて繊維産業は輸出を含め、工業製品の主要な基幹産業となっているが、技術力の低さが品質、生産性の向上を妨げ、国際競争に十分参入できない状況にある。 ダマスカス繊維工業専門学校は繊維産業の技術者養成の中心校となっており、卒業生は主要な国営繊維企業に就職し、技術専門者として中核的役割を果たしている。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 我が国は当校からの老朽化した機材更新要請を受けて2003年11月に無償による機材供与を実施したほか、2002年にシニア海外ボランティアが派遣されて、改定カリキュラム案が作成されている。今回新機材の搬入にあわせて当校から抜本的な実習の改善と、教員および学生の技術力向上を目的として実務経験豊富な技術者の要請に至った。						
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 教員とともに学生に対し、機材の操作、保守、管理等実技指導を行う。 (2) 教員が実施する講義内容・実技指導についてアセスメントを行なう。 (3) アセスメントに基づき、教員の不足している技術の改善を目指し、教員に対する技術指導を実施する。 (4) 現存する各種教材を評価し、必要に応じて改定作業を実施する。 (5) 必要に応じて企業を訪問の上、ニーズ調査を実施し、調査結果を学校での研修計画策定に反映できるような提言を行う						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測色・染色実習装置、捺染試験機、幅出熱処理試験機、耐光試験機等						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 現地教員 (技術レベル: 基礎的技術力を有する 短大卒レベル) 学生 (技術レベル: 初心者 高卒レベル)				6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: B) ○ アラビア 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 実習が重要な要素である ・						
概況	気候(大陸性乾燥気候)		気温(0-40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				

要請番号 (SL 146 - 05 - 1 - 12)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
シリア	職種 繊維 (コード 261)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 織布			1 年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [アラビア 語])			2 年度 次隊	
Weaving	3 年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済・社会システムの近代化	プログラム名: 工業近代化			
中・小分類: 繊維工業	課題: 産業の近代化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス繊維工業専門学校 (現地公用語) Damascus Intermediate Institute for Textile Industries				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダマスカス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおいて繊維産業は輸出を含め、工業製品の主要な基幹産業となっているが、技術力の低さが品質、生産性の向上を妨げ、国際競争に十分参入できない状況にある。 ダマスカス繊維工業専門学校は繊維産業の技術者養成の中心校となっており、卒業生は主要な国営繊維企業に就職し、技術専門者として中核的役割を果たしている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 我が国は当校からの老朽化した機材更新要請を受けて2003年11月に無償による機材供与を実施したほか、2002年にシニア海外ボランティアが派遣されて改定カリキュラム案が作成されている。今回新機材の搬入にあわせて当校から抜本的な実習の改善と、教員および学生の技術力向上を目的として実務経験豊富な技術者の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教員や学生に対し、最新技術の提供を行い人材育成を行う。 2. 新しい指導方法の提供。 3. 同分野のカリキュラムや指導方法の提案。 4. 機材の操作、保守、管理等の指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エアジェット織機、レピア織機、グリッパー織機、ヨコ編機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 現地教員 (技術レベル: 基礎的技術力を有する 短大卒レベル) 学生 (技術レベル: 初心者 高卒レベル)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: B) ○ アラビア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 実習が重要な要素であるため。 ・				
概況	気候(大陸性乾燥気候)	気温(0-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番 : 235

記入日: 平成17年8月21日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (SL 146 - 05 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		要請番号 (SL 146 - 05 - 0 - 01)		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 繊維 (コード 261)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	
	指導科目 品質・生産管理(繊維)			2	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[アラビア 語]) Production and Quality Control (Garments)			3	年度 次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 経済・社会システムの近代化	プログラム名: 工業近代化				
中・小分類: 繊維工業	課題: 産業の近代化					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (現地公用語) Aleppo Chamber of Industry					
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 400 Km Aleppo 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレッポ工業会議所は1938年に設立された。現在、35名のスタッフ及び7000以上の企業が会員として登録されている。アレッポ工業会議所は、工業省管轄の下に民間中小企業メンバーで構成され、シリアの経済発展に資することを目的に各種業務を行っている。特に、民間企業と官公省との調整及び代行業務、工業分野の継続的な発展への関与、アラブ諸国やその他国際機関との協力を行う。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレッポ工業会議所にはグループコーディネーター1名を含む3名が、工業会議所傘下の企業企業への指導やアドバイスを行なっているが、有力産業の1つである繊維製品の品質・生産能力向上による市場競争力の強化を目指し、シニアボランティアの要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 縫製技術力向上への具体的アドバイス 2. 生産管理能力向上への具体的アドバイス 3. 品質向上への具体的アドバイス 4. 可能であれば最終製品(衣服)輸出へのアドバイスも期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 中小企業経営者及び技術者 エリア内の技術レベルにとどまっており、今後の発展の余地は大きい。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 傘下企業への品質・生産管理の指導に必要。 ・					
概地域	気候(大陸性乾燥気候)	気温(0 - 40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 236

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (SL 146 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 繊維 (コード 261)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 繊維マーケティング			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊	
Textile Marketing	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 経済・社会システムの近代化		プログラム名: 工業近代化			
中・小分類: 繊維工業	課題: 産業の近代化					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (現地公用語) Aleppo Chamber of Industry					
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 370 Km アレッポ 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレッポ工業会議所(ACI)は1938年に設立され、現在約8千社の企業が登録されている。ACIは工業省管轄の下、シリア経済発展に資することを目的に、官民間の調整、代行(各種証明)、商談会、展示会、セミナー、ワークショップ等の開催及び支援、アラブ諸国並びに各種国際機関との協力等を行っている。予算は年約6千万円である。JICA は、2004年から複数のシニア海外ボランティアを派遣しているほか、EUがACI業務改善のため専門家を派遣し調査及び提言を実施。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、アレッポの繊維企業の大要について把握し、マーケティングに関するアドバイスを行って来た。今後は、綿製品(具体的には綿100%の、丸編ニット下着、スポーツ・シャツ、Tシャツ、ジーンズ及びカジュアル製品)をより具体的に、EU等への輸出取引に結びつけるための具体的指導・アドバイスが求められているため、本要請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 市場が何を求めているかを調査し、EU等の顧客の要望がどこにあるのかニーズを把握し、アレッポの繊維縫製品メーカーに適宜助言し、輸出市場で売れる商品作りを進めるための提言を行う					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男女各1名ずつ。ACI繊維部門、対外国渉外部門のチーフ・レベル(30代後半)。共に、繊維縫製品についての知識はある程度持っているが実際の現場での実務経験には乏しい。 派遣中のSV(GC,工業廃水、繊維マーケティング他)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 商品開発、輸入等の業務上必須 ・					
概況	気候(大陸性乾燥気候)	気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 237

記入日: 平成18年6月8日

調査者名: 児島 盛之、杉本聡子

要請番号 (SL 040 - 06 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 印刷・製本 (コード 271)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 印刷機械保守管理			1	年度 次隊	
	(現地公用語 [英 語]) Printing Machine Maintenance			2	年度 次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワメントを通じた国民生活の改善	プログラム名: EFA万人のための教育支援		3	年度 次隊	
中・小分類: その他工業	課題: 公平で質の高い教育機会の普及					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ジャナック教材センター (現地公用語) Janak Education Materials Center (JEMC)
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 3 Km バクタプール市サノティミ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は政府系印刷所として1955年から教科書、練習帳、試験問題等の学校教材の印刷と地方発送業務を担ってきた。1993年には日本の無償資金協力による印刷機械供与、また他のドナーからの機材供与も行われ、印刷技術の近代化と事業の拡張が行われた。以来十数年、供与機材は有効に活用されてきたものの老朽化が進んでいる。現在は全国の小学校1～5年生用の45科目分の教材を印刷供給しているが、毎年の児童数増加による部数増に対応できていない。過去に、安定的な教科書配布を支援するために2003年10月から2年間、「オフセット印刷」SVを派遣した経緯がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 印刷技術の向上のために派遣された前任SVは、印刷物の質以前の問題として、必要部数が期限内に納品できるようにすることの重要性を痛感した。そのためには、故障や稼働不良の印刷機械を修理すると同時に、故障時の修理体制の確立、メンテナンス担当スタッフの技術力の向上を図る必要があった。前任SVは機械の保守管理分野ではアドバイザーとして修理現場に立ち会い、交換が必要な部品のリストアップ、パーツの注文、交換修理、調整という一連の工程の中で指導助言をした。また、メーカー製造中止の部品については代替品を独自製作させたり、機械を改造するなどの工夫をした。なお、専門分野である印刷技術については適宜、印刷工に直接的な指導を行った。同SVの2年間の活動により同僚スタッフの作業状況や修理時間に改善が見られたが、スタッフの更なる技術向上のために、後任派遣が強く求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 印刷機械類の修理点検に関して、作業現場での指導・助言 (2) 同僚スタッフや見習生に対する修理技術の実地教育 (3) メンテナンスを円滑に進めるための業務システム、作業体制の改善のためのアドバイス (その他、可能であれば) (4) 印刷所内や作業環境の改善に関する提言 (5) オフセット印刷技術の指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四六半紙印刷機、オリバー-82、サクライグラフィックス/菊全画面印刷機、LP-40-235-236、小森コーポレーション/20×30インチ両面兼用2色機、TP-368、Miller: スピードマスターHD-1022P、ハイデル/菊半紙単色機、EXCEL-L32、小森コーポレーション/折機、SPB74-4KLL、正栄機械/製版カメラ、コンパニカC-6500-D、大日本スクリーン/製本ライン、TT-12-TM-18-TSA-3、東京出版機械/他多数
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守管理部門の技術者(修理工)は約40名。うち、機械系16名、電気系17名、工作機械の作業場7名。経験年数は数年から10年、30年と様々で、技術レベルも多様であるが、創意工夫や応用力に欠ける。また、毎年、技術学校から45名の生徒を受け入れて、45日間の実習を行っている。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・ 実務経験10年 理由: 機械類が古いため、豊富な経験が必要である

概況	気候 (温帯) 気温 (0 - 35 ℃位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 238

記入日: 平成18年5月23日

調査者名: 仲間 和男

要請番号 (SL 331 - 06 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 印刷・製本 (コード 271)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 印刷・製本			1	年度 次隊	
	(現地公用語[西 語]) Imprenta/ Encuademacion			2	年度 次隊	
			3	年度 次隊	19年 3月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困対策		プログラム名: 産業開発・雇用創出		
中・小分類: その他工業		課題: 産業開発・雇用創出				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Recursos Humanos					
	2) 配属先名 (日本語) アートグラフィックセンター (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional (SECAP-Artes Graficas)					
	3) 配属先所在地 首都(キト市内)から 方向 Km ピチンチャ県キト市 主要都市(キト市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行っている。キト校には印刷・製本以外にコンピュータ技術等各訓練科目がある。2006年の年間予算は6,537,156米ドル/751,772,940円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンピュータ技術の普及により情報化時代の到来に伴い、印刷物及び製本の業務が増加してきた。市場の動向に応えるべく、印刷の品質向上のため、有能な印刷技術者が求められている。また、製本においては仕上げ工程の無駄を省き、作業能率を高め、効率的な生産工程、作業手順の改善などが必要となっている。印刷及び製本の基礎技術(理論、実習、応用)の強化及び訓練の質の向上を図るため、日本からのボランティア派遣が要請されることとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同校教師や生徒に対する印刷及び製本の指導・訓練に協力する。 ・モノクロ及びカラー印刷全般の知識が必要であり、基礎技術(理論、実習、応用)指導・訓練に協力する。 ・製本全般の知識が必要であり、基礎技術(理論、実習、応用)指導・訓練に協力する。 ・効率的な生産工程、生産計画、作業手順の改善などに協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 印刷・製本実習室にある全ての教材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 印刷・製本の教師3名(男性)、年齢層30~50歳代 指導対象者の技術レベル: 初級~中級(学生約190名)			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 実践的な技術指導の必要性 ・					
概況	気候(高原乾燥) 気温(10~25 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
グループ派遣

現職教員特別参加制度:

通番: 239

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 松本博富

要請番号(SL 364 - 06- 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 松本博富		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 印刷・製本 (コード 271)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 印刷			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Imprenta/ Encuadernacion	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 経済競争力強化		プログラム名: 零細・中小企業人材育成		
中・小分類: その他工業		課題: 競争激化に対応可能な人材の育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Culto					
	2) 配属先名 (日本語) ロペス職業訓練センター (現地公用語) Colegio Tecnico y Centro de Entrenamiento Vocacional C.A.Lopez					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練センターは1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術プロジェクトなどが実施されてきた。1991年から始まったSV派遣はこれまでに27名に及び、冷凍空調科はじめ自動車整備科など10科において、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。2006年度には、更なる無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施される。また同訓練センターでは職訓カリキュラムの変更に合わせたモデル校としての機能が求められている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には、1949年に開校された際、米国から活版印刷機(HEIDELBERG社製、THE CHANDLER & PRICE社製)2台が供与され、50年経過した現在も授業で活用されている。同配属先には電子科、電気科など10科があり、このうち印刷科は日本の技術協力の対象外であったが、2006年実施の無償資金協力では、実習室の建設と合わせて印刷関連機器の供与が決定している。これに合わせて、配属先ではこれら供与機材の取扱いの指導やこれまで指導したことのなかったグラフィック・デザインなどが指導できるボランティアの派遣を要請するに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. オフセット印刷にかかる技術指導。 2. グラフィック・デザインにかかる技術指導。 3. 新規供与機材の取扱い、メンテナンスの指導。 4. 印刷科のカリキュラムの評価と改善指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製版機(EYE GRAPHICS)、PC(Win,Mac)、Adobe InDesign CS、プリンター、デジタルカメラ、モノクロオフセット印刷機(RYOBI, 3300CR)、ギロチンカッター、無線綴じ機(HORIZON, BQ270)、針金綴じ機(MINAMI, SM50)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任教諭(男性、40歳代)、工業高校卒 教諭(男性、30歳代後半)、工業高校卒 教諭(男性、40歳代)工業高校卒			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:C) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 実務を指導する必要がある ・					
概況	気候(亜熱帯) 気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 240

記入日: 平成17年12月8日

調査者名: 市川勝洋

要請番号 (SL 031 - 06 - 0 - 15)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 化学製品 (コード 280)	○新規 ○交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 ポリマー&プラスチック			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[マレイ 語])			2	年度 次隊	
Polymer & Plastics Technology	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育				
中・小分類: 化学工業	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) トレンガヌ州 (現地公用語) Terengganu State Government					
	2) 配属先名 (日本語) トレンガヌ高等技術学院 (現地公用語) Terengganu Advanced Technical Institute (TATI)					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプル)から 東方向 250 Km クママン 主要都市(チュカイ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トレンガヌ州政府により1993年に、同州だけでなくマレーシア全体の産業界のための高度な技術を持った人材を育成するために設立された技術訓練校で、主に中等教育修了者(高卒)を対象に、金型設計、金型作成、IT、メカトロニクス、電子、ポリマー、ケミカルなどのディプロマコースがある。2007年7月からのカレッジコースの開設も計画している。 全生徒数約5850名、講師数約120名 http://www.tati.edu.my/					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代シニア海外ボランティア(以下SV)がプラスチックコースのためのシラバス、カリキュラム作成、実習教材用機材の選定などについて協力し、2005年7月からポリマープラスチックの基礎コースが開始された。 しかしながら実習用の機材の導入が遅れていることから機械を使用しての実技コースが始まるのは2006年以降となる。初代SVの任期は2006年11月までであり、実際の成形機材を用いての指導員および学生への技術指導が十分に行なえないことから、導入機材を用いて実技指導のできるSVが引き続き求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ○現在設置されている射出成型機、ブロー成型機、及び今後導入予定の押出成型機を用いての指導員及び学生に対する実技指導 ○プラスチックコースのシラバス、カリキュラム等に対する助言 ○実習コースを行うための関係企業等とのパイプ作り、及び学校との連携促進 ○5Sの導入、指導協力 ○その他TATIが依頼する業務					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、他事務機材、各種プラスチック成型機					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員 男性 30代 学生 男女 10代~20代		6) 業務で使用する言語 ◎ 英語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(関係学部) 理由: 指導員と同等またはそれ以上 ・経験10年 理由: 生産現場での経験に基づく助言が求められる ・職業訓練指導経験 理由: 技術だけでなく指導力も必要					
概況	気候(熱帯雨林)	気温(23~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 241

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 鈴木 学

要請番号 (SL 043 - 05 - 1 - 14)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パキスタン	職種 化学製品 (コード 280)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 自動車部品製造		1 年度 次隊
	(現地公用語[英 語]) Automotive Plastic Parts Production		2 年度 次隊
			3 年度 次隊
派遣希望時期		19年 3月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 経済基盤・経済発展	
中・小分類: 化学工業		課題: 産業・投資	
プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industries & Production		
	2) 配属先名 (日本語) 自動車部品検査研修センター (現地公用語) Automotive Testing & Training Centre (AT&TC)		
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 1600 Km カラチ 主要都市(カラチ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在工業省が株式の53%を保有し主導権を持つとともに、他に当国に進出した日系及び中国等からの自動車会社を含む当国の自動車製造業者全てがそのShareholderになっている公益法人として技術面から当国の自動車部品の国産化を支援することを目的とする。部品テスト・研修プログラムの開発と実施・部品企業へのコンサルタンシーの3つが主要業務である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) AT&TCは1986年にUNIDOから3百万ドル程の支援により試験機、検査機器を導入し共益機関として発足したが、パキスタン政府の民営化政策の影響を受けて機能の停止状態にあったところ、2003年工業省が株式の過半数を所有する国主導の機関として自動車部品工業の支援に動き出し、上記3つの主要業務を中心に稼働している。AT&TCは当国唯一の自動車関連技術支援機関として日本における職業能力開発プログラムを手本とした工業技術試験所を目指しており、現在4名(品質・計測・プレス加工・金型)のSVが活躍中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車部品製造工場で特にプラスチック部品の製造技術指導 ・AT&TC等で開催される自動車用プラスチック部品製造研修会における製造技術のアドバイス ・テスト部門でのプラスチック部品検査に関するアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 対候性試験機、塩水噴霧試験機、他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル AT&TC責任者は、メカニカルエンジニアとして経験あり。 テスト部門責任者は、化学が専門であるオールラウンドプレーヤー。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 樹脂部門製造経験 理由: ・		
概地域	気候(年間略乾季) 気温(15-40 ℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 242

記入日: 平成18年5月2日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 15)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年5月2日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 化学製品 (コード 280)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 生分解性プラスチック			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Biodegradable Plastic Production	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 持続的発展のための競争力の強化	プログラム名: 産業振興のための基盤整備				
中・小分類: 化学工業	課題: 産業振興のための基盤整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省					
	(現地公用語) Ministry of Science and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) タイ科学技術研究所バイオ技術部					
	(現地公用語) Biotechnology Department, Thailand Institute of Scientific and Technological Research					
配属先概要	3) 配属先所在地 首都 (バンコク) から 北 方向 60 Km					
	Pathum Thani Khlong5 主要都市 (Pathum Thani) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1.5 時間)					
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)					
	タイ科学技術研究所 (TISTR) バイオ技術部は、バイオ技術利用の研究成果を民間企業や農業者に提供している。バイオ技術部スタッフ744名 (研究者34名)、生分解プラスチック開発研究プロジェクト予算: 約3000万円 (2006年10月から4年間) http://www.tistr.or.th 所在地: 35 Moo3 Technopolis, Klong 5, Klongluang, Patumthani					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)					
	TISTRでは環境汚染対策のため、農産物、農業廃棄物等を原料にする生分解プラスチック開発研究プロジェクトを、2006年10月から開始する予定である。1年目はフーズヒリティー調査を実施し、タイに適した研究開発の方向性を探り、2~4年目には研究開発を行い、開発された製品の特性分析や最適な生産工程を研究する計画である。発酵や応用微生物に詳しいスタッフが研究を行うが、生分解プラスチック開発の実務経験がある人材の確保はタイでは困難なため、SVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容					
	① 農産物や農業廃棄物等からバイオポリマーを開発するための指導・助言をする。 ② バイオポリマーの分解テストについて指導・助言をする。 ③ 日本の研究機関との連携協力について助言をする。 ④ TISTR研究者や民間企業に指導・助言をする。					
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	Heating Mantle, Fermentor (10L, 300L, 1500L), Mini Spray Dryer, UV Spectrophotometer, Rotavapor, FPLC system, HPLC, GC, Freeze Dryer, etc,					
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語		
	配属先スタッフ: 44名 (研究者34名、女性が過半数以上、30~50歳台) 同僚: 女性1名、40歳代 (Ph.D. Environmental Biotechnology, Osaka University) プロジェクト参加スタッフ: 3~4名 (Material Science, Packaging, Food technology, etc)			<input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由					
	・ 大卒 理由: 活動に必要なため		・ 研究開発経験15年 理由: 活動に必要なため			
概況	気候 (熱帯モンスーン)	気温 (22 ~ 38 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

要請番号 (SL 055 - 05 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年6月16日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 化学分析 (コード 282)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 重金属分析			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Soil Science (Analysis of Heavy Metal in	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 環境管理体制支援				
中・小分類: 化学工業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives					
	2) 配属先名 (日本語) 第5地域農業研究・開発室 (現地公用語) Office of Agricultural Research and Development Region 5					
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 190 Km チャイナート県サンパヤー郡 主要都市(チャイナート市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同機関は農業・協同組合省の農業局に所属し、全国に8か所存在する地域農業研究・開発室の一つであり、チャイナート県を含む近隣19県を管轄し、農業・養蚕研究・開発計画の立案と実施、農業機関・農家への農業情報データの提供、技術の移転、土壌、水、肥料、農作物の分析、検査等を行っている。スタッフ: 約150名、予算: 約36百万円(2004)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同機関管轄の地域において、近年、工場団地の進出、拡大に起因する工場排水、農地汚染が問題化しつつあり、土壌、水、作物の分析、検査の必要性が増大しているが、当該分野の専門家がないため、SVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①土壌、水、作物の微量元素(特に重金属)の分析、検査方法の指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Atomic absorption spectrometer, UV/Vis Spectrophotometer, HPLC, GC-MS, PH meter等最新の設備を備えている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同機関のスタッフ人数: 数名 指導対象者のレベル: 農業研究・開発機関での実務経験10-20年、修士、年齢30-40歳代。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒以上 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため ・ 最新の関連知識必要 理由: 最新の設備、機械に対応するため ・ 男性のみ 理由: 地方で生活面が多少不便となるため					
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 244

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (SL 322 - 05 - 1 - 11)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目 (コード 282)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
コスタリカ	職種 化学分析	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 海洋化学 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊
	Oceanografica Quimica			3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 環境保全		19年 3月 から	
中・小分類: 化学工業		課題: 環境保全技術の向上		プログラム名: 地域経済開発につながる環境保	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コスタリカ大学 (現地公用語) Universidad de Costa Rica
	2) 配属先名 (日本語) 海洋湖沼学調査研究センター (現地公用語) Centro de Investigacion en Ciencias del Mar y Limnologia(CIMAR)
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 方向 Km サンホセ市 主要都市(サンホセ中心街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 海洋湖沼研究センターは、コスタリカ国立大学の付属機関である。主な事業内容は、海洋及び湖沼に関する複数の学問領域にまたがる科学的調査研究を通じ、海洋及び湖沼資源の有効利用とその保全に資することである。配属機関には24名の専門職員が勤務しており、実質的な調査研究用予算は年間約1万ドル(約110万円)が配分されている。主な外国援助は、米国との共同プロジェクト「沿岸地帯汚染状況調査」である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属機関は、堆積物や海洋生物内に蓄積された金属物質の化学分析を行い、沿岸域数ヶ所において汚染度のモニタリング調査を実施している。具体的な活動として、酸性度、温度、濁度、溶解物、栄養塩類、葉緑素等の海洋パロメーターによる評価、尿尿、石油の炭化水素、金属片、農薬等の汚染度のインディケーターを使った汚染度モニタリング調査を行っているが、要請機関は上記の沿岸汚染化学分析手法の体系化とモニタリング技術向上のため、人的要因により引き起こされる沿岸汚染の化学分析技術を専門とし、汚染モニタリング手法の再評価が可能な人材を求めている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①沿岸水域における堆積物や海洋生物に蓄積された金属類(Fe,Mn,Al,Cd,Ni,Cr,Sn,Cu,Pb,Zn)の化学分析手法の紹介 ②上記金属類の測定方法の標準化 ③海洋における栄養塩類の評価方法の確立支援 ④堆積金属類及び栄養塩類の化学分析技術の応用指導 ⑤太平洋およびカリブ海沿岸域における標本採取技術の向上に向けた実地指導 ⑥最新の沿岸域海洋汚染モニタリング技術と評価手法の導入
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原始吸光機(Shimadzu製)、スペクトロフォトメーター(Shimadzu製)、自動ピペット(Ependorf製)、ピーカー等のガラス類、75m ² の研究室
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学教授(Ph.D.) 海洋生物及び海洋生態学者/60歳代 大学教授(M.Sc.) 海洋化学専攻/50歳代
	6) 業務で使用する言語 ● 西 または 語 (レベル: B) ● 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 同分野の分析実務経験 理由: 活動上必須のため
概況	気候(温暖) 気温(18~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 245

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 定免 調整員

要請番号 (SL 361 - 06 - 0 - 03)		● JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 造船 (コード 290)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 船外機保守管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Mantenimiento y Reparacion de Motor			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: 機械工業		課題: 地域間経済格差の是正、対外競争				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional (INAFORP)					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁モンティホセンター (現地公用語) INAFORP Centro de Montijo					
	3) 配属先所在地 首都(パナマ市)から 南西 方向 300 Km ベラグアス県モンティホ 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁ではパナマ国内各地に複数の訓練センターを所有し、工業分野、商業分野、農業・漁業分野など幅広い分野で職業訓練を実施している。モンティホ・センターはサンティアゴ・センターの分校として漁業、農業分野を中心とした訓練を実施している。同センターには95年から2002年にかけて長期・短期合わせて4名の専門家および4名のボランティアが派遣され、船外機、FRP、漁具漁法、食品加工分野での協力が実施された経緯がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) INAFORPモンティホ・センター船外機保守管理コースには、これまで1名の長期専門家及び3名の短期専門家が派遣され技術指導が行われた経緯がある。同センターではこの移転された技術を基に定期的な船外機保守管理コースをこれまで実施してきたが、当時指導された保守管理は2サイクルエンジンが対象であったため、近年の主流となっている4サイクルエンジンへの十分な対応が難しい状況にある。このため該当する教員の養成および新規の保守管理コース設立にむけて本要請が上げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 現在、船外機保守管理コースは年間数回の船外機保守管理コース(400時間4ヶ月程度)が実施されているほか、近隣漁村への出張訓練コースも行われている。SVにはこれらのコース実施にかかる以下の業務が期待されている。 ①教員への4サイクルエンジンに関する保守管理指導 ②4サイクルエンジンの保守管理を導入した訓練カリキュラムの作成 ③生徒への直接指導 ④出張訓練コースでの指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機(2サイクルおよび4サイクルが複数)、基本的工具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 船外機指導教員は1名、大卒、30歳代、日本での研修経験あり。 他コースも含めると、他に5名程度の教員と数名のアシスタントが勤務する。			6) 業務で使用する言語 ● 西語 又は 語 (レベル:C) ● 英語 語 (レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 異なった製造メーカを対象とするため ・ 指導経験 理由:					
概況	気候(熱帯) 気温(25-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 246

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 岡 裕子

要請番号(SL 416 - 06 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		派遣希望時期		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV		SV/短期等	
トンガ	職種 造船 (コード 290)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から	
	指導科目 船舶電気機器			2	年度 次隊		
	(現地公用語[英 語]) Electric Instruments			3	年度 次隊		
大分類: 鉱工業		分野: 経済成長		プログラム名: 公共サービス整備プログラム			
中・小分類: 機械工業		課題: インフラ整備及び管理運営能力向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ポリネシア船舶協会 (現地公用語) Shipping Cooperation of Polynesia						
	2) 配属先名 (日本語) ポリネシア船舶協会 (現地公用語) Shipping Cooperation of Polynesia						
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から北東方向 3 Km マファンガ地区ヌクアロファ 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.2時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポリネシア船舶協会は運輸省管轄下による100%政府出資の公営組織である。建造歴27年の国内船フェリー「MVオロババ」の運営管理を行い、同船はババウ島、ハーバイ島、ニウアズ島への貨物客船としてトンガ国民にとって、離島との主要な運輸交通手段となっている。同船舶協会のスタッフは約30名で、年間予算は0.5百万ドル。なお、運輸省は2006年7月から航空省と港湾省が合併し運輸省となった。運輸省のスタッフは約50名で、年間予算は1.5百万ドル。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガ政府が所有する「MVオロババ」はトンガ国民の無くてはならない重要な海上運輸交通機関であり、建造歴が27年となった現在も常にフル操業でトンガの離島間を運行している。トンガ国内の船舶電気技師の需要は高いにもかかわらず、技術を持った専門技師がいない為、電気技師が育たず「MVオロババ」の電気機器設備の修理、保守が十分に行き渡っていないのが現状である。そこでシニア海外ボランティアによる高い技術を持った船舶電気技師の派遣により、トンガ海洋専門学校との連携も行いながら、安定したさらには高い技術を持った船舶電気機器の技師を育成することが期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ①船舶電気技師の育成 ②船舶電気機器保守管理の指導 ③「MVオロババ」の船舶電気機器の修理 ④政府所有船の船舶電気機器の修理支援 ⑤トンガ海洋専門学校生徒への実習技術指導						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「MVオロババ」造船会社Detlf Hegemann Rolandwerft GmbH (1981年)、船長49.0m、重量250t、電力380V 50Hzメインエンジン 2xCummins KTA2300-M 701KW/1800PpM、(機材)マルチメータ、ソルダーアイロン(Solder Iron)等						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マリン エンジニア 3級技師 男性 35歳 マリン & オートモオティブエンジニア 4級技師 男性 35歳 デッキ フィーダー、マリン エンジニア の見習い(2人) 男性 30歳 溶接工 (4人) 男性 30歳~40歳				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: ・						
概地況城	気候(亜熱帯) 気温(18~28 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 18 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番 : 247

記入日 : 平成 17 年 7 月 18 日

調査者名 : 水谷 恭二

要請番号 (SL 243 - 05 - 1 - 06)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 職種 鉱業 (コード 300) 指導科目 非金属鉱物資源 (現地公用語 [英 語]) Non Metallic Mineral Processing	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マラウイ				1 年度 次隊	19 年 3 月 から
				2 年度 次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名: 一村一品プログラム	
中・小分類: 鉱業		課題:			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Industry, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ産業研究所 (現地公用語) Malawi Industrial Research and Technology Development Centre
	3) 配属先所在地 首都 (リロンゲ) から 南東 方向 320 Km ブランタイヤ 主要都市 (リロンゲ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 通商産業省傘下の研究所として発足した後、省庁改編で昨年からの現在の省に属する研究、普及機関である。 野菜の天日乾燥機や搾油機、などの農産品加工機械や、手こぎ自転車、自転車牽引型人力救急車など当地にあった製品を研究、開発、販売している。年間予算は42百万クワッチャ(約42百万円)。スタッフは35名。海外NGOとの共同研究もあり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目: 非金属鉱物資源) 農村生計多様化や小規模ビジネス振興の開発課題に対し、マラウイ政府が進める一村一品運動に対し、JICAとして支援中であるが、従来からの農業産品の加工や付加価値づくりの要請に加え、陶磁器用粘土やGemstones(貴石、宝石用原石)を用いた、「何かできないか」という要望が増加してきているものの、そのような非金属鉱物資源の活用に明るい人材がいないため、この分野での支援要望があった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. そもそも、マラウイにそのような資源があるのかないのかの調査から、Gemmologistとして「これは使えないか」と言われている物の価値の有無を鑑定することから、価値あるものを、加工、付加価値づくりを助言、指導する。 2. マラウイ全体の非金属鉱物資源を利用した産業の実態調査。 3. 実態を踏まえた、産業の育成計画作成。 4. 実際の産業従事者への指導 等多岐にわたる業務が期待されているが、実際は赴任後、活動計画作成の際、取捨選択することになる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚 1 名 チェコへ 2 ヶ月間陶磁器の研究に行ったことがある	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由	
	・ 大卒 理由: 助言指導対象職員が大卒であるため	・ 業務経験 理由: 経験に基づいた対応が必要

概 地 況 域	気候 (サバンナ) 気温 (10-30 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 248

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 05 - 1 - 26)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 鉱業 (コード 300)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 土壌改良			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Remineralizacion de Suelo	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: 土壌改善				
中・小分類: 鉱業	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 鉱業庁 (現地公用語) Secretaria de Minería, Ministerio de Planificación Federal, Inversión Pública y Servicios					
	2) 配属先名 (日本語) 地質・鉱業調査所 (現地公用語) Servicio Geológico Minero Argentino Segemar					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ブエノスアイレス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 過去十数年にわたり、当国の主要農用地においてモノカルチャーの連作が盛んになり、土壌劣化が進んでいる。このため、連邦政府は、2004年、土壌へのミネラル補給に使用できる鉱物の利用促進に向けた「土壌再ミネラル化計画」を地質鉱業調査所と国立農牧技術院の共同事業として発足させた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地質鉱業調査所は、当国の農業用鉱物資源マップの作成、各地で採掘できる鉱物の肥料、栄養素としての評価等に関する情報の整備に取り組んでいる。しかし、この種の事業について実績が少なく、ノウハウにも乏しいため、農業用鉱物に関する調査研究全般についてアドバイスができるボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 農業用鉱物の評価計画のレビュー 2) 土壌の再ミネラル化に適した鉱物の仕様書作成 3) 鉱床の調査計画を策定するための対象鉱物の選定 4) 土壌の再ミネラル化に適した鉱物の選定と利用技術について指導する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ICP、AA、FRX、イオンクロマトグラフ等化学分析装置					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地質鉱業調査所及び農業技術院における研究者。 農業大学、ジェオロヒスト等レベル。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 又は 語 (レベル:A) ● 西語 語 (レベル:B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 土壌の再ミネラル化経験 理由: ・					
概地域	気候(普通) 気温(10~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					